

平成 30 年 4 月 11 日
鉄道局都市鉄道政策課

近畿圏における空港アクセス鉄道ネットワークに関する調査結果

近畿圏における空港アクセス鉄道ネットワークについて、今後の関係者による議論を促進するため、事業構想ごとの需要推計や収支採算性など事業性に関する検討を行い、結果をとりまとめました。

近畿圏における鉄道ネットワークの整備については、平成16年10月の近畿地方交通審議会答申第8号「近畿圏における望ましい交通のあり方について」において、既存施設の改良や地域開発等に関連した新規路線の整備等により、ネットワーク機能の向上を図ることが必要とされており、同答申で示された方向性等に基づき事業が進められてきました。

近年、近畿圏においては人口減少が進む一方、近畿圏を訪れる外国人の数が増加し、関西国際空港の利用者数も増加するなど、近畿圏を巡る状況は変化しつつあります。こうした中で、同答申に位置づけられている「なにわ筋線」について、地方自治体や鉄道事業者等の関係者による協議が進むとともに、関連する複数の事業構想が提起されています。

このような状況を踏まえ、近畿圏における鉄道ネットワークについて、今後の関係者の議論を促進するため、昨年7月に検討会を立ち上げて議論を行い、今般その内容を取りまとめました。

(添付資料)

- ・ 近畿圏における空港アクセス鉄道ネットワークに関する調査(概要)

【お問合せ先】

鉄道局 都市鉄道政策課 坂井、高橋、辻
代表：03-5253-8111（内線 40402, 40412, 40454）
直通：03-5253-8535 FAX：03-5253-1635